

第65回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

決勝リーグ	
試合日	2017年6月4日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	13:20

TEAM A		TEAM B
東海大翔洋 (中部)	78	82 常葉大常葉 (中部)
	19 - 21	
	16 - 20	
	29 - 25	
	14 - 16	
	OT	

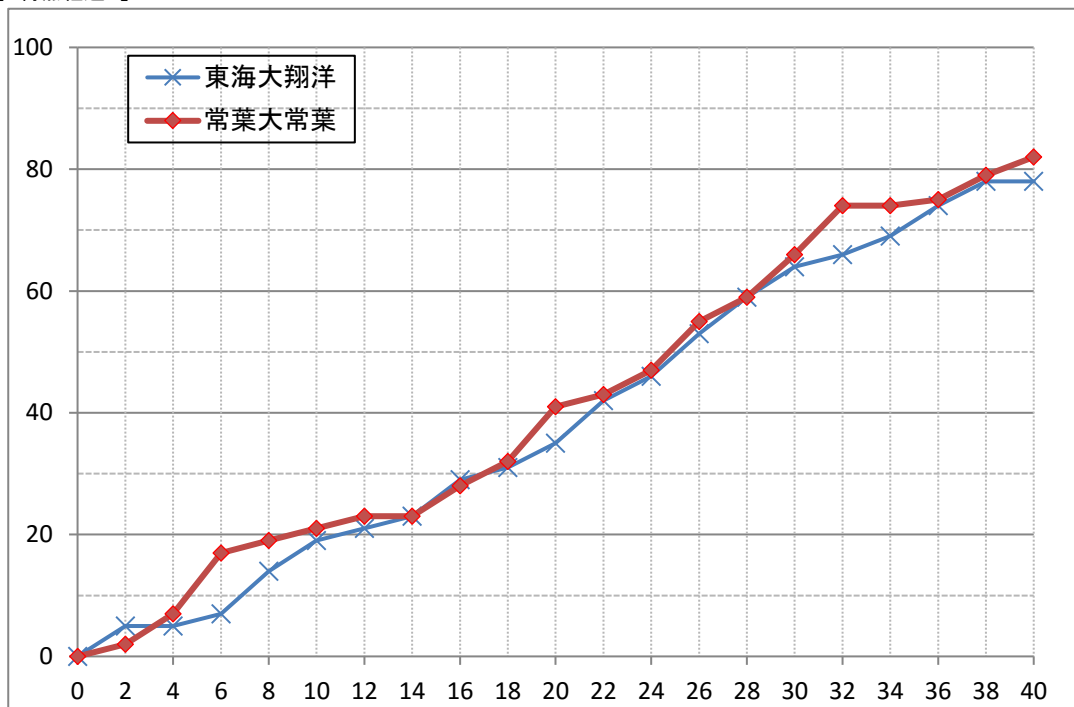
TEAM A 東海大翔洋 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	糟屋 菜里	22	3	6	1	5
5		森田 桜子	3			3	1
6	*	野田 夢佳	6		2	2	4
7	*	望月 梨子	4		2		2
8	DNP	水沼 遥	0				
9	DNP	池ヶ谷 美羽	0				
10	DNP	杉浦 空	0				
11	DNP	松浦 奈奈	0				
12	*	鈴木 彩夏	26	3	7	3	3
13	*	増田 優真	13		6	1	2
14	DNP	翼 文花	0				
15	DNP	奥山 怜奈	0				
16		川村 菜摘	4		2		4
17	DNP	小澤 光	0				
18	DNP	杉村 泉	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			78	6	25	10	21

TEAM B 常葉大常葉 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	野本 陽香	13		4	5	2
5	*	渡邊 侑季	9	1	2	2	2
6	*	井上 麗	23		10	3	4
7		山下 あい	0				
8		梶村 明也乃	5	1	1		2
9	DNP	飯田 蒼未	0				
10	*	山地 菜月	4		2		3
11	DNP	池田 桃子	0				
12	DNP	見崎 菜摘	0				
13	DNP	樋口 茜	0				
14	DNP	杉山 もえ	0				
15	DNP	佐藤 優凪	0				
16		山口 郁実	8		4		1
17	*	保坂 悠月	20		6	8	3
18	DNP	林 美弥子	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			82	2	29	18	17

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 常葉2敗、翔洋1勝1敗で迎えた最終ゲーム。全国の切符をかけて、どちらも負けられないゲームとなった。両チーム共マンツーマンディフェンスでスタート。翔洋の⑬増田が先制点。開始5分まで一進一退の攻防が続く。常葉はシュート成功後にオールコート2-1-2でディフェンス。徐々にディフェンスが機能し始め、常葉がリズムをつかみ始める。しかし、その後、翔洋の⑫鈴木バスケットカウント、④糟屋の3P等で食い下がる。翔洋が徐々に差を縮め、終了間際⑫鈴木のみ3Pブザービーターで1PD、21-19の常葉リードで終了する。

2PD 翔洋⑩川村のドライブで先制。開始4分までお互いに2点ずつしか得点しない状態が続く。その後、翔洋⑫鈴木のみレイアップ、④糟屋のジャンプシュート、常葉⑤渡邊⑦保坂の得点、④野本の3Pなど互いに得点を伸ばし、互いに主導権を握ることができない。常葉がタイムアウト明けにディフェンスを変化させ、翔洋のミスを誘う。また、オフェンスではドライブやリバウンドシュートでファールをもらいフリースローで加点していく。41-35、常葉6点リードで前半を折り返す。

3PD 翔洋⑫鈴木のみ3Pで先制、さらに⑫鈴木、⑬増田で得点を重ね、一気に7得点し、逆転する。対する常葉は⑥井上が孤軍奮闘、一人で5連続得点し、翔洋に流れを渡さない。その後、常葉は④野本⑦山下⑧梶村の得点、翔洋は④糟屋⑦望月⑫鈴木を中心に加点し、一進一退の攻防が続く、3PDは常葉25点、翔洋29点のハイペースでゲームが進み、66-64常葉2点リードで3PDを終了する。

4PD 常葉⑥井上のシュートで先制。開始1分30秒で常葉が6得点し、リードを広げる。しかし、翔洋④糟屋を中心に得点を重ね、徐々に流れを引きよせる。開始5分30秒、翔洋⑬増田のシュートで同点に追いつく。互いに決め手を欠いたまま、互角の戦いが続くが、残り2分23秒で翔洋④糟屋がファールアウト。常葉は⑦保坂のドライブを中心にオフェンスを組み立てる。実力伯仲の両チームであったが最後は82-78、で常葉が勝者となった。

戦評(文責)	石川 淳也(掛川東高校)	記入者	増田 理沙(袋井商業高校)
--------	--------------	-----	---------------